



令和元年 講演会・総会を終えて

会長 市原 美幸

梅雨空に紫陽花の彩が心を和ませてくれます。会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

去る5月26日(日) プラッツ(ル・シーニュ内)にて講演会・総会を開きました。

「がんと共に生きる患者カ～それぞれの体験から～」当会初めてのパネルディスカッションでは50名近くの参加者の元、がんサバイバーのパネリストとして CAN net の小林真さん、がんサロン おしゃべりパーティーの阿蘇敏之さんをお招きし、当会員の小島紀子さんがパネリスト兼進行役で盛り上げていただきました。



お三人のがん種や病状は異なりますが、それぞれ、がんと向き合いながらも前向きに「今」を生きておられる姿勢、体験談から多くを学ぶことができました。また当日のアンケートも大変参考になり、ありがとうございました。

第18回総会では議案書に沿って進められ、今回は質問やご意見等はありませんでしたが、アンケートでは「自宅で最期を迎えたい人ばかりではなく、在宅に不安を持つ患者、負担を感じる家族も多いと思うので会発足当初からの“ホスピスを考える”という趣旨もなくなるないでいただきたいです」と貴重なご意見を頂きました。

ニーズが多様化している状況において自宅でも病院や施設でも何処を選択しても安心して療養できる場や環境が整うことが望めますね。

当会として、患者会の運営をはじめ、会全体として時代やニーズに沿うためにどう活動をして行けばよいのか岐路に立ち、悩んでいます。

当会は、会員の皆様やがん患者さん、ご家族と一緒に考えていく会です。皆様からのご意見、ご要望をお聞かせください。

今年度も迷走しながらも、がんケアに関する情報発信や患者会の充実等々活動計画に沿って役員一同努めてまいります。今後ともご理解、ご協力、ご支援をお願い申し上げます。

また役員として一緒に活動して頂ける方も探しております。会計に詳しい方運営全般に興味をお持ちの方一緒に活動しませんか？お問い合わせをお待ちしております。

府中がんケアを考える会 第18回定期総会報告

日時：2019年5月26日 午後3時30分

場所：ル・シーニュ内プラッツ第2会議室

総合司会の宮田さんより議長の選出について提案がありました。

1) 議長選出

窪田副会長を指名

会員総数78名、出席24名、委任状19名で、規約により総会は成立しています。



2) 開会挨拶(市原会長)

18回目の総会を迎えることができました。当会は2001年に「府中にもピースハウスのようなホスピスがほしい」という願いから市村晴子さんを中心に発足し、講演会や勉強会を通してホスピスや緩和ケアなどについて情報発信を続けています。

そして6年前から行っている患者会を通して患者さんや家族が抱える問題は多様であることを改めて認識しています。

当会は医療従事者主体ではなく、会員の皆様やがん患者さん、ご家族の立場からがんケアについて一緒に考えて行けたらと思います。



3) 第1号議案 2018年度事業報告(市原会長)

緩和・ホスピスケアを提供する機関の提供について話。

多摩市の南部地域病院に見学会について説明がありました。

勝俣先生のがん治療について(5月)、近藤先生の治療と就労について(本年1月)の講演会報告がありました。講演会を2回開催しました。通信を4回発行しました。

患者会を10回開催し、延188人の参加を頂きました。

療養相談を随時行いました。(患者会、つながりフェスタ)

講演会、学習会でいただいたアンケートまとめきれませんでした。今後話し合う環境整備に努めます。

役員9名、会員78名。会員は2名増員、役員は3名減です。

対外的には、あんずまつり、「オリーブの木」主催によるがん相談、市民協働まつりに参加し、活動の紹介、アンケートの実施を行いました。

※ 承認



4) 第2号議案 2018年度会計報告(宇田会計・別紙記載)

5) 第3号議案 監査報告(稲津会計監査)

※ 承認

6) 第4号議案 役員選出(市原会長、次頁掲載)

※ 承認



引き続き顧問をお引き受けいただいた東京都保健医療公社・荏原病院の芝先生からご挨拶をいただきました。

7) 第5号議案 2019年度事業方針(武智役員)

‘14年に名称変更し、現在に至っていますが、がんになっても安心して暮らすためになにが必要であるかを改めて見直し、会員や市民の皆さんと共に考えていきます。府中市のがん対策推進にも積極的にかかわっていきます。会員の拡大、役員の強化を図っていきます。

※ 承認

8) 第6号議案 活動方針案・具体的な活動(武智役員)

緩和ケア・ホスピス施設の調査、見学会を行います。

講演会を年2回予定しています。患者会を10回予定しています。

療養相談を行います。

会、患者会などで出た要望をまとめ、府中市民で議論し、市のがん対策に提言していきます。

活動領域が増えるにつれ役員の負担が多くなってきました。役員をさらに充実します。

通信を4回発行します。他団体との連携した活動を広めます。

※ 承認

8) 第7号議案 2019年度予算案(宇田会計)

※ 承認

9) 会計に関する特別報告(武智役員)

現在会の活動費には年次決算で報告されている予算以外に「余剰金」があります。

2007年に日野原先生をお招きして講演会を行いました。その際の会場募金のうち、458,814円が「余剰金」として口座に保管されています。

当面は通常会計に入れることなく、今後の事業のため現状通り保管をしておきます。



総会最後に役員を代表して市村副会長があいさつ

承認された府中がんケアを考える会 新年度役員(敬称略)

役職	氏名	住所
顧問	芝 祐信	東京都保健医療公社 荏原病院
会長	市原 美幸	府中市紅葉丘
副会長	市村 晴子	府中市紅葉丘
	窪田 ふく子	府中市朝日町
役員	平松 ふじ子	府中市北山町
	宮田 乃有	国分寺市東元町
	武智 一雄	府中市天神町
会計	宇田 ひさ子	府中市紅葉丘
会計監査	稲津 憲護	府中市西原町

予算・決算案

2018年度決算書(18年4月1日～19年3月31日)

収入の部	科目	決算額	内訳
	会費	¥153,500	会費 @ ¥2,000 × 59人(納入人数) 入会金 @ ¥500 × 4人 講演会会費 @ ¥500 × 67人
	受取利子	¥5	
	寄付金他	¥36,594	寄付金、バザー等
	前期繰越金	¥106,472	
	計	¥296,571	

支出の部	科目	決算額	内訳
	活動費	¥113,346	講師謝礼、施設利用費他
	事務費	¥41,659	用紙代、コピー代他、資料代
	通信費	¥48,717	葉書、切手、郵送料他
	次期繰越金	¥92,849	
	計	¥296,571	

上記のとおり報告します。2019年3月31日 会計
宇田 ひさ子

第3号議案

収支金額について監査の結果相違ないことを認めます。

2019年4月4日 会計監査

稲津 恵護

第7号議案

2019年度予算案(19年4月1日～20年3月31日)

収入の部	科目	予算額	内訳
	会費	¥140,000	会費 @ ¥2,000 × 70人
	前期繰越金	¥92,849	
	計	¥232,849	

支出の部	科目	予算額	内訳
	活動費	¥120,000	講師謝礼、施設利用費他
	事務費	¥50,000	用紙代、コピー代
	通信費	¥50,000	葉書、切手、郵送料他
	予備費	¥12,849	
	計	¥232,849	

パネルディスカッションが盛況

総会に先立ちパネルディスカッションが開催されました。

テーマは「がんと共に生きる患者力～それぞれの経験から」

パネリストは、小林真さん(CANnet 東京事務局長、患者スピーカーバンク理事)、

阿蘇敏之さん(がんサロンおしゃべりパーティー代表、精巣がん罹患患者)

小島紀子さん(乳がんステージIVサバイバー、保健師、精神保健福祉士)



第1部は当会会員でもある小島さんの司会により、各氏のがん体験が報告されました。10分間の休憩の間に会場よりアンケートをいただきました。

2部はアンケートに答える形でパネリスト、会場との間で活発な意見交換がなされました。

参加者の方から感想、意見、がんケアについて知りたいこと、会に望むことなどの意見をいただきました。以下はその一部です。今後の会の運営に役立てていきます。ありがとうございました。

感想

- A さん 今後もこのような体験談を聞ける場を開催してください！それぞれパネラー話は「個人の見解」という旨を予めお伝えしたほうが良いと思いました。
- B さん がんとともに生きている方の直接の言葉としてうかがうことができたのは貴重でした。力強く生きておられているその姿勢に逆に励まされました。
- C さん ご自身の病気が社会にとっても役に立つのでは。マイナスをプラスに変える、とても素晴らしいと思いました。つつい出来ない事ばかりに目が行きがちですが、出来る事を意識する事は大切だと思いました。病気だけではなく生活の部分も見てくれた事が大きかったという話がありました。医療者として、そこを意識して関わっていけるようにしたいと思いました。ありがとうございました。
- D さん 体験から得た思いや考えは、とても貴重な話です。どんな思い出いまを生きているのか。とても強く、前向きな思いを聞ける、良い会でした。
現役世代のパネリストの皆さんで良かったです。お話しださり有難うございました。

今後会に望むこと

- C さん 今回はじめて参加させていただきました。お話があったように、会に参加されて、救われた方が沢山いると思います。今後も活動を続けて行っていただきたいと思います。
- E さん 精神論やがんの勉強会ではなく、がん難民を生まないための療養環境の改善、緩和ケア施設の充実などを、自治体や医療施設へ求め、患者の声を届ける活動を望みます。患者も医師への不満をおしゃべり会で話して終わり、では何も改善されないの、自分で病院に伝え、改善を求める努力をしましょう。元気になったら、次の方々の力になれることを見つけましょう。自分のしたいことは何か？なんて真剣に悩むのは、もったいないです。
- F さん 女性の方の話をもっと聞きたいです。

あんずまつりに参加



朝日町、紅葉丘の会員の皆さんを中心にあんずまつりに参加しました。

当日はお天気も良く、昨年にも増して多くの方の参加をいただきました。

今回はがんに関する質問&回答を行い、おもに小学生を対象として、遊びながらがんを学んでいただきました。以外な答えに質問した会員もびつくり！

いつもにはない楽しさでした。皆さんお疲れさまでした。

会員、患者会のみなさんへ

今年度のスケジュールは以下の通りですが、グリーンプラザの廃止により各市民団体の活動の場の確保が難しくなっています。

患者会なども催しも1年前から会場確保をしなければならず、可能な限り同じ会場と考えていますが、確保できなかった場合は多少の不便をおかけすることがあるかもしれません。

活動方針通り、患者会はプラッツを中心に考えていますが、その都度ホームページ、案内チラシあるいは電話でご確認ください。

日時	行事	会場
7月28日(日) 午後1時30分～	患者会	教育センター
8月25日(日) 午後1時30分～	患者会	プラッツ 第7会議室
9月29日(日) 午後1時30分～	患者会	プラッツ 第7会議室
10月27日(日) 午後1時30分～	患者会	プラッツ 第6会議室
11月17日(日) 午後1時30分～	患者会	プラッツ 第6会議室
11月24日(日) 午前10時～	府中つながりフェスタ	プラッツ 5, 6階
12月14日(土) 午後2時～	講演会	プラッツ 第2会議室
1月26日(日) 午後1時30分～	患者会	プラッツ 第6会議室
2月23日(日) 午後1時30分～	患者会	プラッツ 第6会議室
3月15日(日) 午後1時30分～	患者会	プラッツ 第6会議室
5月23日(日) 午後2時～	19回総会、講演会	プラッツ 第2会議室

会計からのお願い 新年度の会費が未納の方はお振込みをお願いします。(2,000円)
すでに本紙と入れ違いにお振込みをいただいている方はご容赦ください。
ご連絡いただければ振込用紙を送付いたします。
口座名 府中がんケアを考える会 口座番号 00120-9-20974

編集後記 バタバタの総会、パネルディスカッションでした。皆様にはご迷惑をおかけしました。

武智

発行 府中がんケアを考える会・通信編集部
連絡先 武智 一雄 183-0053 東京都府中市天神町3-7-47 090-7729-4429
Mail: ktakechi@fuchugancare.org